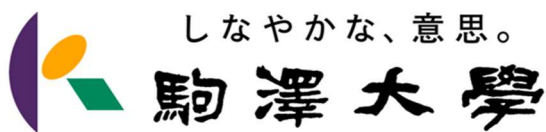


NEWS RELEASE

NHMI
能美防災株式会社

駒澤大学×能美防災、アプリ「NHOPS」活用の新しい防災学習を実施

避難所での行動を支援するアプリ「NHOPS」を使った体験型学習が、10 月 29 日から 31 日にかけて駒澤大学で行われました。



能美防災株式会社

能美防災株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岡村武士、資本金：133 億 2 百万円、東証プライム市場）は、駒澤大学（東京都世田谷区）が 10 月 29 日から 31 日に開催した防災イベント「駒大防災ハロウィン」において、アプリ「NHOPS」を利用した「駒大ぼうさい巡り」というミッションラリー形式の防災学習を提供しました。この学習プログラムでは、学生や教職員がキャンパス内で被災した際の防災行動や防災知識を実践的に学ぶことが出来ます。

NHOPS（エヌ・ホップス）は、現在開発中のアプリであり、避難所における課題解決を目的としています。これまでに 100 以上の自治体や関連団体に対して、避難所に関するインタビューを実施し、現地で作業を行う職員や地域住民の課題を調査してきました。全国の自治体は地震や風水害などへの備えとして、避難所の開設・運営に関するマニュアル作成や訓練を行っています。しかし、実際の災害時には、防災知識が豊富な職員は災害対策本部に入るため、現場作業に当たる職員や地域住民は「実際に作業ができるか心配」といった不安を抱えていました。NHOPS は、使用者がマニュアルよりも簡単に必要な行動が取れることを目指しています。

■駒大ぼうさい巡り 概要

当社は、イベントのアトラクションの一つとして「駒大ぼうさい巡り」を提供しました。このアトラクションは、アプリ「NHOPS」を活用したもので、学生や教職員がキャンパス内で被災した際の具体的な行動や判断基準、防災に関する一般知識をクイズ形式やミッションラリー形式で学ぶことができる体験のイベントです。

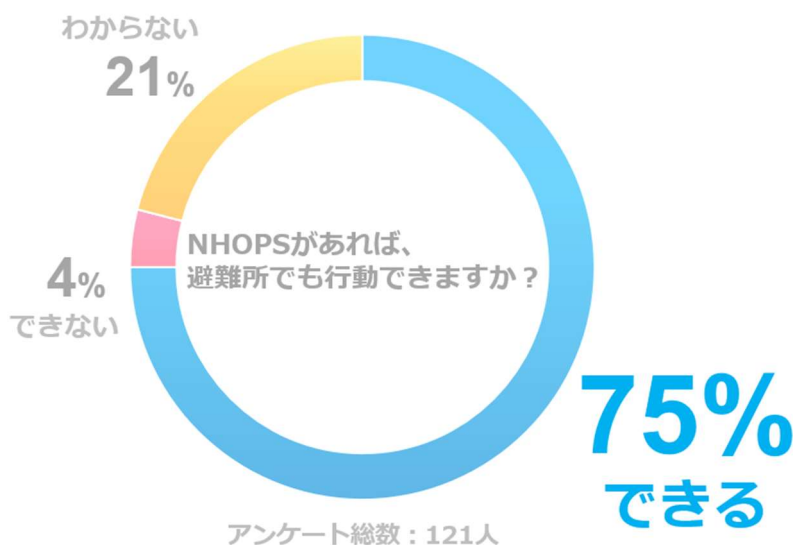
今回は 4 つのコース（震災・火災・救命・防災学習）を用意し、参加者は各コースに該当する QR コードを読み取って参加しました。

各コースは約 10～15 分程度でミッションをクリアすることができ、ミッションを完了した参加者には、大学が準備した景品（防災備蓄品）が授与されました。



■ぼうさい巡り参加者の反応

当日の参加者は事前レクチャー無しで操作してもらいました。その際の使用感を基に、災害時に不慣れな避難所でも75%の方が作業に参加できると回答しました。



■会社概要

名称：能美防災株式会社

代表者：代表取締役社長 岡村武士

所在地：東京都千代田区九段南 4-7-3

設立：1944年5月5日

資本金：133億2百万円（東証プライム市場）

主な事業：各種防災設備・システムの企画、開発、設計、施工、保守と各種防災機器の設計、製造、販売

URL: <https://www.nohmi.co.jp>

■本件に関する問い合わせ先

能美防災株式会社 総合企画室 担当：山田／浅野

TEL：03-3265-0218 FAX：03-3265-4801

E-mail: k-yamada@nohmi.co.jp

以上